

第8回 摂食障害入院治療研修

～入院治療の留意点とコツ～

後援：日本摂食症学会

1. 目的

本研修は、摂食障害の入院治療を行っている施設の入院治療の質を担保することを目指します。

2. 対象者

摂食障害入院治療を実施している施設の医療関係者（原則有資格者とする）

- 精神科、心療内科、内科、小児科、婦人科等で臨床に従事している医師
- 臨床心理士/公認心理師
- 看護師および保健師、作業療法士、精神保健福祉士、栄養士等

3. 研修期間

オンデマンド配信：令和9年1月～2月頃開催予定（約5週間）

ライブ配信＋質疑応答：令和9年1月開催予定（1.5時間）

※詳細は8月以降に当センターホームページにてお知らせいたします。

4. 研修主題

摂食障害患者への入院プログラムの解説、職種別の摂食障害患者への関わり方、入退院に伴う地域医療連携の構築

5. 課程内容

	(時間)
1. 摂食障害診療総論	(1.0)
2. 入院治療プログラムの解説	(0.75)
3. 看護師の関わり方	(0.5)
4. 心理士の関わり方	(0.75)
5. 栄養士の関わり方	(0.5)
6. 地域医療連携の構築	(0.5)
7. 質疑応答（ライブ配信）	(1.5)

合計 5.5 時間

6. 定 員 300 名（応募者多数の場合は選考）

7. 申込方法・期間 WEB

8. 受講料 5,000 円

9. 会 場 オンライン開催（ホスト：国立精神・神経医療研究センター）

10. その他

- 本研修の講演は令和4-7年度に開催された「摂食障害入院治療研修～入院治療の留意点とコツ～」の録画配信となります。
- 「7. 質疑応答」についてはライブ配信のみで、後日配信はありません。